

認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座

オンデマンドセミナー（動画配信形式）のご案内

日本作業環境測定協会開催のオキュペイショナルハイジニスト養成講座では、化学物質のリスクアセスメント・リスクマネジメント等を的確に実施できる人材を養成いたします。事業場で最低1名は受講をお勧めします。

★IOHA認証日測協認定オキュペイショナルハイジニストって？

現在、世界の安全衛生分野のトレンドである化学物質等の自律的管理に対応できる人材が日本でも求められています。職場におけるさまざまなリスク要因を適切に管理して労働者の安全と健康が確保されるよう、労働環境における健康障害をもたらす要因とリスクを的確に予測・認識・評価・管理するための知識と技術を有する高度な専門家として、当協会が運営する我が国のこの分野で唯一世界に通じる労働衛生分野最高峰の資格となります。

※2014年2月にハイジニストに関する国際組織である国際オキュペイショナルハイジニスト協会（IOHA：International Occupational Hygiene Association = 英国政府登録の公益社団法人）の認証（後述）を獲得したことにより、英国、米国等に並ぶ国際的な資格としての客観的評価を得ました。

また、2022年5月31日付け労働安全衛生規則等の改正により新たに規定された「化学物質管理専門家」および「作業環境管理専門家」に無条件で該当することとなり、国内でも注目を集めている資格になります。

認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座（以下「認定ハイジニスト養成講座」と略記します）は、全12コースの講習となります。年2回、全12コースをオンデマンドで実施しています。それぞれが独立した内容ですので、ご自身の学習ペースに併せてご受講が可能です。

コース	単位数 (合計 93 単位)
1 化学物質等の規制、管理の内外の動向に関する知識 ・ハイジニスト倫理	6
2 労働環境のリスク評価・リスクとばく露管理	12
3 労働環境のハザード評価	18
4 物理的有害因子のリスク管理	14
5 生物的有害因子のリスク管理	3
6 一般環境のハザード・リスク評価、リスク管理	5
7 労働衛生工学概論	10
8 環境管理の工学的対策(作業環境、一般環境)	5
9 労働衛生学及び人間工学的課題（うち人間工学4単位）	10
10 公衆衛生概論	3
11 疫学調査	3
12 リスクコミュニケーション	4

認定ハイジニスト養成講座の詳細は次ページよりご確認ください！

よくある質問(Q&A)は本案内の末尾に掲載しております。



★受講資格について★

本コースの受講について資格・要件等の制約は一切無く、どなたでも受講できます。「認定ハイジニスト養成講座」をすべて（93単位）履修されたあとの、修了試験（認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験、以下「評価試験」と略）を受けることについても同様に、資格・要件等の制約はございません。

ただし、最終的にI O H A 認証「日測協認定オキュペイショナルハイジニスト」の称号を得るには、認定申請時点で以下の①～⑤の要件が必要となります。

I O H A 認証「日本作業環境測定協会認定オキュペイショナルハイジニスト」とは化学物質等のリスクアセスメント・リスクマネジメント等を的確に実施できる人材を確保・養成する為に、下記の①～⑤に示した要件をすべて満たしている者について、その能力があるものとして日測協が認定し、その称号を認めるもの。

- ① 第一種作業環境測定士、労働衛生コンサルタント(労働衛生工学または保健衛生)、衛生工学衛生管理者、第一種衛生管理者又は産業医の資格を有すること。
- ② 作業環境管理等に関して5年以上の実務経験を有すること。
- ③ 理工学・医学系等の学士の称号またはそれと同等以上の条件を有すること。
(同等以上の条件についてはこちら https://www.jawe.or.jp/pdf/kosyu/oh_sbsdry.pdf)
- ④ 日測協が実施する認定ハイジニスト養成講座を修了し、93単位を取得していること。
- ⑤ 日測協が実施する修了試験に合格した後、2年を超えていないこと。

【お申込みにあたっての注意事項】

“オンデマンドセミナー（動画配信形式）”は、ご自宅や職場から講義動画を視聴して頂く形式です。お申込みいただく際はその点を十分ご注意ください。

- 当協会に掲載される講義動画をご視聴頂きます。
- 講義動画の録音、録画、ダウンロードは、著作権法の観点から禁止されております。
- 動画の視聴方法の詳細なご案内及び講義資料は、必要に応じて各自ダウンロードしてください。
- お客様の環境等が原因で発生した、視聴できないといったトラブルにつきましては、当協会にて個別の対応や返金等の対応はいたしかねますので、ご了承ください。またお客様都合で、配信を視聴しなかった場合も返金はいたしかねます。

1. 動画配信日時と受付締切について

講習のスケジュールに関しては、前期は6月～8月、後期は同年11月～翌年2月を配信予定としております。当協会のウェブサイト動画を公開いたしますので、動画公開期間中に必ず履修時間分の動画を視聴してください。

2. 受講対象者

- ・ 第一種作業環境測定士
- ・ 労働衛生コンサルタント(労働衛生工学または保健衛生)
- ・ 衛生工学衛生管理者
- ・ 産業医
- ・ 第一種衛生管理者

※上記資格をお持ちでない方も受講できますが、ハイジニストの認定時には上記の資格が必須です。

また認定申請時に資格を保持していればよいため、受講、試験受験時に保持していなくても問題ございません。

3. 受講料(消費税を含む)

コース	受講料		単位数・時間
	会員(税込み)	非会員(税込み)	
1	¥17,820	¥24,420	6
2	¥35,640	¥48,840	12
3	¥53,460	¥73,260	18
4	¥41,580	¥56,980	14
5	¥8,910	¥12,210	3
6	¥14,850	¥20,350	5
7	¥29,700	¥40,700	10
8	¥14,850	¥20,350	5
9	¥29,700	¥40,700	10
10	¥8,910	¥12,210	3
11	¥8,910	¥12,210	3
12	¥11,880	¥16,280	4
合計	¥276,210	¥378,510	93

4. 受講申込み方法と受講手続き

(1) 受講申込み前のお願い



お申込みの手続きは、日測協のシステム(JAWE-NAVI)上で行います。

お申込みには、JAWE-NAVIの個人利用者アカウントが必要となります。(作成無料)

アカウントの作成から申込みまでのJAWE-NAVIの具体的な操作方法はこちらのページ

(<https://member.jawe.or.jp/>)に掲載の利用者マニュアルをご確認ください。

(2). 受講料の振込について

①当協会が申込書類の電子データを受領後、納入期限を記載した受講料の請求書に係るご案内を利用者アカウントに登録されたメールアドレス宛にお送りいたします。

②請求書を受領後、請求書に記載の振込先にお振込みください。納入期限までに振込みの確認が取れない場合は、受講取り消しとみなしますのでご了承ください。

○ キャンセルの取り扱いについて

受講票交付後の受講取り消しについての返金額は、下記の通りになります。振込手数料を除いた額を返金いたします。

- | | |
|--------------------------|----------|
| ①講義視聴に必要な情報を送付後に連絡があった場合 | 受講料の100% |
| ②講義視聴に必要な情報の送付前に連絡があった場合 | 受講料の0% |

(3).配信期間における動画視聴方法

ご入金確認後、視聴に関するご案内をお送りします。

動画は配信期間内であれば、繰り返し視聴可能です。また、動画の再生・停止・巻き戻し等は自由に行えます。

5. テキスト・カリキュラム

1～12コースを通して下記の書籍を講座のテキストとして使用いたします。「認定オキュペイショナルハイジニスト 養成講座」テキストをご受講のコースに併せて各自ご購入ください。

注文は当協会図書販売ページからお申込みが可能です。

○カリキュラム

コース別のカリキュラムは、当協会WEBサイトからご確認ください。

6. 単位履修証明書の発行について

「認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座」1～12コースを受講された方に、単位履修証明書を各コースの受講後にメールで送付いたします。

「認定オキュペイショナルハイジニスト評価試験」は、「認定オキュペイショナルハイジニスト養成講座」を93単位履修された方を対象に実施します。

※単位履修証明書はお申込みいただいたコースの講義動画の全時間受講された方に送信いたします。

7. 個人情報保護について

受講に関してご提供いただいた個人情報は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、適切に取り扱います。

8. 免責事項について

火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、輸送機関等のサービスの停止、感染症、その他の当協会の責に帰せざる理由によるサービスの停止・中断により講習会を提供できなかった場合、それにより受講者の皆様その他の第三者に生じた損害について、当協会は一切の責任を負いかねますので、予めご理解をお願いいたします。

Q & A

オキュペイショナルハイジニストとは、何をやる人ですか？

⇒労働環境の様々なリスクを評価し、管理して、働く皆さんの健康を守る高度な専門家です。

I O H A（ハイジニスト養成機関の国際組織）は、次のように定義しており、I L O、W H Oもこの定義に従っています。“勤労者の健康と福祉を守るため労働環境における健康に関する危害を予測（anticipate）し、認識（recognize）し、評価（evaluate）し、そして制御（control）する専門家である。”

オキュペイショナルハイジニストになるまでの流れを教えてください。

⇒大きく STEP は 3 つになります。

①オキュペイショナルハイジニスト養成講座 12 コースを受講(93 単位)

↓

②オキュペイショナルハイジニスト評価試験（年 2 回 4 月と 10 月に東京で実施）を受験し、合格

↓

③オキュペイショナルハイジニスト評価試験に合格後 2 年以内に新規認定申請をする。

認定基準を満たし、審査が完了すれば、晴れてオキュペイショナルハイジニストとなります。

ハイジニスト養成講座の受講やハイジニスト評価試験の受験までは、どなたでも可能です。ハイジニスト養成講座を受講しつつ、実務経験 5 年や認定に必要な国家資格を取得しても問題ありません。なお、認定審査のタイミングについては、③の条件にご注意ください。

オキュペイショナルハイジニスト養成講座の単位取得に期限などはありますか？

⇒93 単位を取得するまでの受講の期間に指定はありません。また、取得した単位が一定期限で失効するようなことはありません。ご自身のペースで受講を進め、93 単位を取得いただけます。また評価試験に不合格となっても、単位は失われませんので、また再受験いただけます。

オキュペイショナルハイジニストになると、どのようなメリットがありますか？将来性は？

⇒日測協オキュペイショナルハイジニストは、I O H A の認証を受けた資格であり、I L O、W H O も認めている労働衛生分野の最高峰の国際資格です。I O H A の認証は、ハイジニスト養成プログラムの質の高さの証明であり、有名なオキュペイショナルハイジニストを養成している英国 B O H S、インダストリアルハイジニストを養成している米国 A B I H（A I H A、A C G I H の合同組織）等を始め、世界 17 か国の機関が認証を受けています。I O H A には 3 4 か国の 3 5 機関が加盟しており、いずれの機関も I O H A の認証を目指している状況で、今後中期的にみるとハイジニストは当該国の労働衛生の進展とともに世界各国で増える傾向にあります。このように日測協認定オキュペイショナルハイジニストは、労働衛生分野で世界に唯一通じる最高峰の国際資格で、キャリア形成において自らの実力の証明になります。（I O H A が認証した各国のハイジニスト資格の相互認証が I O H A の中で検討されています。まだ合意には達しませんが、もしこれが決まれば、当該国の機関が指定した一定のガイダンス的な研修を受けること等により、その国のハイジニストとしても認められることとなります。）また、次の Q & A で述べるように労働安全衛生規則等の改正により新たに法令に基づく 3 つの資格に該当することになりました。

行政は、日測協認定オキュペイショナルハイジニストをどう見えていますか？

⇒ハイジニストは、法令に基づく資格とされている韓国を除きどの国でも法令に基づく資格ではなく民間資格ですが、行政においても、労働安全衛生法令の資格を超える最高峰の資格としてその存在は十分認識されています。最近では令和3年7月に公表された厚生労働省の「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」報告で、企業内または企業外人的資源として化学物質の自律的管理に係る最も高度の専門家としての活躍が期待されています。令和4年5月31日付省令改正で新たに設けられた「化学物質管理専門家」、「作業環境管理専門家」及び「化学物質管理者」のいずれにもそのまま該当することとなりました。化学物質管理専門家は令和5年4月1日から、又他の2つは令和6年4月1日から施行されています。

オキュペイショナルハイジニストには、どうすればなれる？あらかじめ必要な資格があれば教えてください。

⇒93単位（時間）の講習を受講し、その後修了試験（選択式と記述式）で60%以上の得点を得た場合、その後申請により資格証明書が得られます。

ただし、ハイジニストの称号を得るには、申請時点で第一種作業環境測定士、労働衛生コンサルタント、衛生工学衛生管理者、第一種衛生管理者又は産業医の資格を持っていることが必要です。

なお、これらの要件に該当しない場合にも、養成講座をすべて履修し、修了試験に合格した場合は「合格証」は発行されます。

93単位分の受講は、なかなか履修が大変です。

⇒基本的にはオンデマンド講習で実施しており、12コースに分かれておりますので、休日にご自宅で受講することが可能です。また93単位の履修にタイムリミットはございませんので、ご自分のスケジュールに合わせて受講することができます。（1度取得した単位も無くなることはありません。）

認定オキュペイショナルハイジニストになった後、何かサポートはありますか？

⇒ハイジニストの認定を得たことは、あなたのハイジニストとしての出発点であり、その後は自己研鑽を積むことで名実ともに世界に通じるハイジニストにつながります。

当協会では、資格取得後の皆様の自己研鑽を支援するため、ウェブサイトによる情報提供やハイジニスト向けの講習・ワークショップなどを実施しています。

既存の法定資格とはどう違うのでしょうか？

⇒労働安全衛生法令では、作業環境測定士を始め労働衛生コンサルタント、衛生工学衛生管理者、第1種衛生管理者、産業医などの資格がありますが、これらに共通しているのは、法令に基づき定められた特定の業務を行う資格であることで、作業環境測定士、労働衛生コンサルタントは事業場の枠を超えて一定の専門技術的サービスを提供する資格であり、一方衛生工学衛生管理者、第1種衛生管理者及び産業医は、法令に定められた事業者の義務を事業場内で分担して果たすための資格です。

これに対し、ハイジニストは、事業場が直面する化学的、物理的及び生物学的な要因に及ぶ様々な労働衛生上のリスクを中心に、それらの評価方法と人間工学的手法を含むリスク管理のための最も適切な方法を事業者に提案することがその主な役割です。

化学物質管理等において現実に企業が直面する問題は、労働衛生分野を中心に、時に一般環境問題やリスクコミュニケーションも含む複合的・包括的問題ともなり、法令による資格者が対応できる範囲をはるかに超えるものです。

これに対応するためには、93単位にわたる様々な分野の専門知識の習得が必要になります。

問い合わせ先：（公社）日本作業環境測定協会 研修センター

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階

E-mail: jawe-kousyu@jawe.or.jp

